



薬物乱用防止教室

『判断力・自制力・・・』

薬物乱用防止教室を1月16日(木)2年生を対象に実施しました。講師に白河警察署生活安全課の平田吉大さんをお招きし、薬物の恐ろしさや危険性などについて分かりやすくお話しいただきました。

特に、危険ドラッグについての詳しい知識、たばこやお酒も未成年にとってはゲートウェイドラッグ(入口となるもの)に位置づけられることなど、今後の生活に必要な知識を学ぶことができました。



〈講師：平田吉大さん〉

子ども達は、真剣に話を聞き、薬物に対し「NO」と言える勇気を持つことの大切さを改めて感じていました。



〈話真剣に耳を傾ける2年生〉

【講話を聞いて感じたことや考えたこと】

私は、たばこお酒は薬物ではないと思っていたので驚きました。たばこお酒は「ゲートウェイドラッグ」薬物の入り口だと知って、「20才になったから大丈夫。」と思わないで気をつけていきたいと思いました。薬物は私たちの健康に悪影響なので「4つの力」を守り、絶対に使用しないでいきたいです。

【講話を聞いて感じたことや考えたこと】

「1回だけなら大丈夫」という考えで危険なものに手を染めてしまった人や先輩・友達から断り切れずに手を染めてしまった人が多いということで、私は「絶対に薬物・危険ドラッグはダメ」という気持ちをしっかりもって生活していこうと思った。さらに薬物を使用してしまうと、自分をコントロールできなくなってしまうのが怖いと思った。麻薬は使用しなくても持っているだけで逮捕されてしまうと今日学びました。「判断力・自制力・責任力・想像力」をちゃんと持つ！

【講話を聞いて感じたことや考えたこと】

初めてたばこお酒も薬物の仲間だと言うことが分かりました。他にも、かぜ薬などの医薬品を本来の目的以外で使うこともだめなことが分かりました。かぜ薬などは身近にあるものなので気をつけたいと思います。夜に外出する時は人通りの少ない場所やゲームセンターなどにはできるだけ近づかないようにします。大人になっても薬物やたばこには手を出さないように気をつけていきたいと思います。

剣道段級審査合格 おめでとうございます。

1月20日(月)の放送朝会において、剣道段級審査合格証を伝達しました。日頃の練習の成果が実った素晴らしい結果でした。剣道部が、更に充実した練習を継続できるよう「励ましのことば」をお願いします。

- 二段合格 3年 岡部 巧翔さん、佐藤ありささん、緑川 未咲さん、市川 蓮さん、神林 心湖さん、鈴木 翔さん、根本 怜奈さん、芳賀 俊介さん
- 初段合格 2年 齋須 撞真さん、緑川 篤季さん、岡田 杏輝さん、近藤 功歩さん、高橋 和希さん
- 1級合格 1年 岡部 結菜さん、鈴木 脩真さん、水野谷絃生さん、吾妻 那奏さん、市川 真央さん、辻村みなみさん



〈剣道部の練習風景〉